



発行 ● 狛江市政策室  
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5  
☎3430-1111 FAX3430-6870  
Email=wacco@city.komae.lg.jp  
編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press  
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3  
ル・ミリオン・イイダ3階A号  
☎3430-6617 FAX3430-6743  
Email=wacco@k-press.net

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。  
お問い合わせ・ご意見は狛江市政策室へ

# 校庭に広い緑の芝生や築山

## 「世界一通いたくなる学校」を目指す

狛江第五小学校は昭和40年頃から始まった急激な人口増に伴う児童の増加と覚東地区の学校建設の要望に応えるため、狛江第一小学校と狛江第二小学校から分かれ、市内5番目の小学校として昭和43年に開校した。

校庭にシンボリック存在の広い芝生や名札を付けた数十種の樹木があり、近隣にも野川や農地が存在するなど、恵まれた環境にある。



芝生の校庭と校舎、中央はシンボルツリーのいちよう

「世界一通いたくなる学校に…」をキャッチフレーズに、多様性を認め、子どもが主体的に進める授業を行い、子どもだけでなく、保護者・地域、職員が通いたくなる学校を目指している。



▷5◁

## 狛江第五小学校

東野川1-35-13  
細谷俊太郎校長、教職員48人、児童21学級664人、卒業生6,147人  
敷地10,455㎡、校舎＝鉄筋コンクリート造り3階建て（普通教室21室、特別教室10室）  
（4月1日現在）  
細谷校長プロフィール▶町田市を皮切りに公立小学校教諭を18年、狛江市、多摩市などの教育委員会に11年間勤務、この間、渋谷区などで校長を歴任、令和5年に五小校長就任



ゲームプログラミング、文化、ダンス、インドアスポーツ、フィールドスポーツの12項目がある。また、PTAサークルとして将棋、野球、サッカーなどがあり、希望する児童が参加している。



将棋サークル

●芝生の校庭●東京都の学校芝生化政策の一環として平成21年度に市内ですべて校庭の約3分の1にあたる約1,000㎡に芝生を植えた。保護者や地域の人で組織したグリーンプロジェクトが維持管理を担当、児童も参加している。



芝生の手入れ

●のもすの山●開校2年目に造られたコンクリート製の築山。登って、潜って、滑っての頭文字を取りこの名が付けられた。

○五小夏まつり＝在校生のほか卒業生も参加するイベント。平成17年からPTA、おやじの会、第一・第四育成委員会、KoKoA、図書ボランティア、グリーンプロジェクト、学校、覚東町会などで実行委員会を組織し、今回は9月の第1土曜日に開催する。狛江市の住民交流友好都市である山梨県小菅村から運んだヤマメを特設プールに放し、つかみ取りして塩焼きにする催しが人気。校庭の芝生のスプリングラーの放水も好評だ。20回目の今年は、児童からキャラクターを募集して、当日表彰する。



ヤマメのつかみ取り

○狛江第五小学校おやじの会＝「参加できるときに参加する」をモットーに平成29年に発足。OB・OGを含めた児童の保護者72人が登録している。長崎で被爆した元同小PTA会長の小林幸子さん（故人）から令和2年に里芋の種芋を譲り



里芋の世話をするおやじの会会員

受け、「命の里芋」と名付けて校内で里芋を育てている。夏休みのラジオ体操、漢字検定試験の準備や試験監督、狛江古代カップ多摩川いかだレース出場、五小夏まつりのヤマメの塩焼き担当などを通じて五小と地域の子どもの触れ合いを大事にしている。

○NICOLA＝小学校卒業後にプレーを続けられる受け皿として令和2年に発足した女子サッカーチーム。その後、対象年齢を広げ現在では学区外も含め約40人が所属、水曜日夕方と土曜日午前に幼児から成人女性など年代別に分かれて体育館でサッカーを楽しんでいる。



女子サッカーチームNICOLA

○学習支援活動（放課後学習室）＝教室と家庭以外の勉強場所を子どもに提供し、自分で学習の不安や苦手を克服する、東京都教育委

わたしの五小  
芝生や図書室、図工室が好き

6年生（土田結朱羽、清水春希、佐倉正憲：敬称略・写真）

好きな場所＝のもすの山や雲梯などがある低学年教室前の芝生。本がたくさんあり、使いやすい図書室。たくさん材料があつていろいろな物が作れる図工室。

人気の給食＝辛すぎなくておいしい豚キムチ丼。いろいろな果物が入ってサイダーをかけるフルーツポンチは夏の人気メニュー。鶏の梅酢唐揚げは、さっぱりした梅の風味がいちおし。



のもすの山をバックに

員会の「地域未来塾」になった取り組み。昨年度から4年生を対象に開始。今年度は放課後学習室の名称で、4年生と5年生を対象に毎週水曜日の放課後45分間行っている。参加は各学年15～20人程度で、利用は無料。狛江市教育委員会地域学校協働本部が主催、地域コーディネーターが企画運営し、地域の元保護者がスタッフとして協力、大学生が指導している。



放課後学習室

元・五小生から  
うれしかった新しいプール

自営業 千葉桂樹さん

5年生の時に狛江第五小学校が新設され、当時通っていた狛江第二小学校（現・緑野小学校）から移った2期生です。開校までに校舎建設が間に合わず、児童は5月まで約2カ月、前に通っていた学校で授業を受けました。



校舎しかない学校でしたが、6年生になってプールが完成し、学校対抗の水泳大会の代表に選ばれて、夏休みの間、新しいプールで毎日のように練習したのを覚えています。

後輩のみなさんには、自分の好きなことにチャレンジし、学校生活を楽しんでほしいと思います。そして、地元へ愛着をもち、地域や狛江を支える人になっていただけたらうれしいです。

〈プロフィール〉平成15・16年度に五小PTA会長。「五小夏まつり」を発案し、長年実行委員長を務めた。現在、五小同窓会会長、学校運営協議会会長。